

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅支援）	
①計画の名称	笠岡市地域住宅等整備計画
②都道府県名	岡山県
③計画作成主体	笠岡市
④計画期間	平成25年度～29年度
⑤計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「活力ある福祉都市かさおか」を目指し、若者や子どもが夢と希望を持てるまち、お年寄りや体の不自由な方々が安心して暮らせるまちを実現するため、市営住宅の耐震診断（必要に応じ耐震改修）を行い、また市営住宅の長寿命化を図るため、外壁を改修する。 ・空き家等対策の推進
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	笠岡市において評価を行った（令和2年5月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「市営住宅の長寿命化対策の推進（長寿命化計画の達成率の増加）」 定義：建設後30年以上経過した中層耐火構造及び簡易耐火構造2階建市営住宅のうち、長寿命化のための改善事業を実施したものの割合 評価方法：（改善事業実施済戸数）／（対象管理戸数） H25：0戸／419戸 H29：112戸／419戸 結果：従前値：0%（平成25年度） ⇒目標値：27.2%（平成29年度） ⇒実績値：26.7%</p> <p>結果の分析：市営住宅の外壁改修等を年次的に行い、中層耐火建、簡易2階建の112戸について住環境の改善を図ることができ、目標値に対しては実績として概ね達成した。</p> <p>指標②：「空き家対策の推進（空き家実態調査の調査実施割合）」 定義：平成25年度の空き家バンク調査で危険とされたもの及び相談が寄せられた危険な空き家約450戸について詳細を調査する。 評価方法：（調査完了割合）＝（調査済み戸数）／（調査対象戸数） H25：0戸／450戸 H29：450戸／450戸 結果：従前値：0%（平成25年度） ⇒目標値：100%（平成29年度） ⇒実績値：0%</p> <p>結果の分析：平成25年度の空き家バンク調査や相談案件をもとに詳細調査を行う計画であったが、地域からの相談に対して個別に対応を取ることにより、事業化は行わなかった。</p>
⑧結果の公表方法	笠岡市ホームページ

3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等

⑨今後の住宅施策の取組への反映

(事後評価の結果を踏まえ、次期地域住宅計画に反映すべき事項や目標を達成するための措置等を記載。地域住宅協議会等において協議を行った場合はその旨を記載。)

次期計画も引き続き「活力ある福祉都市かさおか」を目指し、若者や子どもが夢と希望を持てるまち、お年寄りや体の不自由な方々が安心して暮らせるまちを実現するため、老朽化が著しい市営住宅の外壁を改修するなどの施策を実施し長寿命化を図ることとする。

⑩その他

(特記すべき事項があれば記載)

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅支援）について行ったものである。

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

令和 2 年 5 月 20 日

計画の名称	笠岡市地域住宅等整備計画																		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	笠岡市																
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 「活力ある福祉都市かさおか」を目指し、若者や子どもが夢と希望を育てるまち、お年寄りや体の不自由な方々が安心して暮らせるまちを実現するため、市営住宅の耐震診断（必要に応じ耐震改修）を行い、また市営住宅の長寿命化を図るため、外壁を改修する。 空き家等対策の推進 																		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の長寿命化対策の推進（長寿命化計画の達成率の増加） 空き家対策の推進（空き家実態調査の調査実施割合） 																		
定量的指標の定義及び算定式			<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> <tr> <td>建設後30年以上経過した中層耐火構造及び簡易耐火構造2階建市営住宅のうち、長寿命化のための改善事業を実施したものの割合 (改善事業実施済戸数) / (対象管理戸数) H25: 0戸/419戸 H29: 112戸/419戸</td> <td>0.0%</td> <td>-</td> <td>27.2%</td> <td rowspan="2">※中間目標は任意</td> </tr> <tr> <td>平成25年度の空き家バンク調査で危険とされたもの及び相談が寄せられた危険な空き家約450戸について詳細を調査する。 (調査完了割合) = (調査済み戸数) / (調査対象戸数) H25: 0戸/450戸 H29: 450戸/450戸</td> <td>0.0%</td> <td>-</td> <td>100%</td> </tr> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	建設後30年以上経過した中層耐火構造及び簡易耐火構造2階建市営住宅のうち、長寿命化のための改善事業を実施したものの割合 (改善事業実施済戸数) / (対象管理戸数) H25: 0戸/419戸 H29: 112戸/419戸	0.0%	-	27.2%	※中間目標は任意	平成25年度の空き家バンク調査で危険とされたもの及び相談が寄せられた危険な空き家約450戸について詳細を調査する。 (調査完了割合) = (調査済み戸数) / (調査対象戸数) H25: 0戸/450戸 H29: 450戸/450戸	0.0%	-	100%
定量的指標の現況値及び目標値			備考																
当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)																	
建設後30年以上経過した中層耐火構造及び簡易耐火構造2階建市営住宅のうち、長寿命化のための改善事業を実施したものの割合 (改善事業実施済戸数) / (対象管理戸数) H25: 0戸/419戸 H29: 112戸/419戸	0.0%	-	27.2%	※中間目標は任意															
平成25年度の空き家バンク調査で危険とされたもの及び相談が寄せられた危険な空き家約450戸について詳細を調査する。 (調査完了割合) = (調査済み戸数) / (調査対象戸数) H25: 0戸/450戸 H29: 450戸/450戸	0.0%	-	100%																
全体事業費	合計 (A+B+C)	263百万円	A	256百万円	B	-	C	7百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.6%									

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期	令和2年5月
事後評価の実施体制	公表の方法	笠岡市ホームページ
笠岡市において実施		

1. 交付対象事業の進捗状況

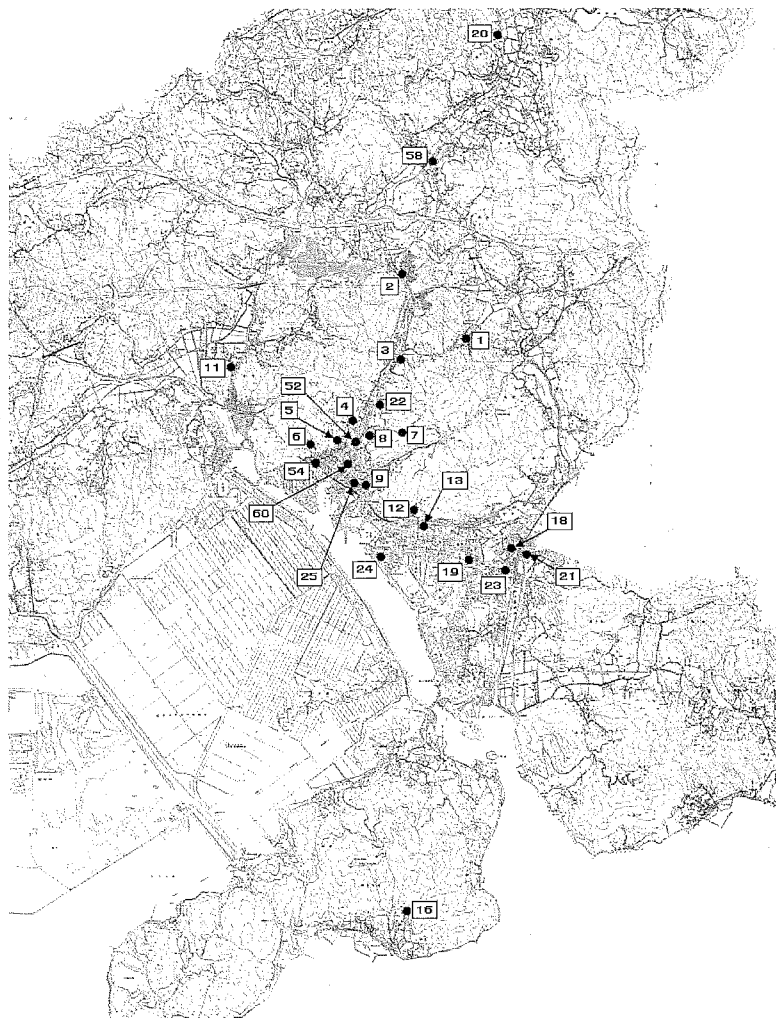
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
1-A1-1	住宅	一般	笠岡市	直接	笠岡市			地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	市営住宅の外壁改修等(112戸)	笠岡市						241	
1-A1-2	住宅	一般	笠岡市	直接	笠岡市			地域住宅計画に基づく事業(空き家再生等推進事業)	空き家の実態把握(450戸)	笠岡市						3	
1-A1-3	住宅	一般	笠岡市	直接	笠岡市			地域住宅計画に基づく事業(改良住宅ストック総合改善事業)	エレベーターリニューアル整備事業(中央ビル30F)	笠岡市						12	
小計											256						
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
小計																	
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
1-C1	住宅	一般	笠岡市	直接	笠岡市		インターホンリニューアル整備事業	本町ビル	笠岡市						7		
合計											7						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
1-C1	インターホンリニューアル整備事業により、入居者の生活の質の向上が期待できる。																
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		市営住宅の外壁改修等を年次的に行い、中層耐火建、簡易2階建の112戸について住環境の改善を図ることができた。また、高層耐火建のエレベーターリニューアルにより耐震性を向上することができたほか、インターホンリニューアルにより入居者の防犯対策と利便性の向上を図ることができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（中層耐火構造及び簡易耐火構造2階建市営住宅の長寿命化改善の実施割合）	最終目標値	27.2%	目標値と実績値に差が出た要因	市営住宅の外壁改修等を年次的に行い、中層耐火建、簡易2階建の112戸について住環境の改善を図ることができ、目標値に対しては実績として概ね達成した。
		最終実績値	26.7%		
	指標②（空き家実態調査の調査実施割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	平成25年度の空き家バンク調査や相談案件をもとに詳細調査を行う計画であったが、地域からの相談に対して個別に対応を取ることにより、事業化は行わなかった。
		最終実績値	0%		
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					

(参考様式3) 参考図面 (地域住宅支援)

計画の名称	笠岡市地域住宅等整備計画		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	笠岡市

1 市営住宅団地所在地



番号	団地名	備考
1	園井	
2	追分	
3	田頭	
4	八幡平東	
5	八幡平西	
6	西本町	
7	殿川北	
8	昭和寮	
9	浜田	
11	金浦	
12	伏越	
13	大磯	
16	神島外浦	
18	富岡	
19	一番町	1-A1-1 公営住宅等ストック総合改善事業
20	吉田	
21	小黒崎	1-A1-1 公営住宅等ストック総合改善事業
22	大久保	
23	樋守	
24	十一番町	
25	本町ビル	1-C1 インターホンリニューアル整備事業
52	八幡平中	
54	西本町川西	
58	小平井	
60	中央ビル	1-A1-3 改良住宅ストック総合改善事業

1-A1-2 空き家等再生推進事業:笠岡市全域